

記事を読んで、問いに答えなさい。
解答欄が足りない場合は、裏面に記すこと。

2020年6月23日朝刊

①チューブとカテーテルの違いを調べ、医療用の管について思うところを自由に記述せよ。

誤挿入を防ぐため、医療用チューブの先端を光で表示する装置
|| 6月中旬、焼津市の管造型工業



自動車部品治工具製造の管造型工業(焼津市)が、体内に挿入した医療用チューブの位置が分かる装置を久留米大医学部(福岡県)と共同開発した。光ファイバーのチューブ先端が強く光り、皮膚越しでも目視で確認できるのが大きな特徴。治工具製造で培った超精密加工技術を医療機器製造に活用した。

自動車部品治工具の管造型工業 開発

先端光る医療用チューブ

挿入位置 皮膚越し目視

口から栄養や内服薬を摂取できない患者に對して、鼻から胃にチューブを通して栄養剤などを注入する際に使われる。装置は主に光源の出力機器と、先端に特殊加工を施した光ファイバーのチューブで構成。胃の中に達したチューブ先端の光は体外から確認できるため、誤挿入のリスクを大幅に低減する効果が期待できるという。

チューブ先端の位置確認はこれまで、エックス線撮影などに限られていた。患者や医療従事者に高負担を強いるほか、誤って気管支や肺に挿入してしまう

②医療用チューブの挿入位置が目視出来ることにより、医療従事者の負担軽減を肉体的・精神的の両面から述べよ。

医療事故も度々、発生している。既に特許を取得し、医療機器販売の新会社MIDIも設立した。望月社長は「これまでを機に事業の多角化を図り、医療機器分野に参入した。装置は医療機器メーカー大手を通じて、早ければ21年末ごろに発売する予定。初年度は15万台の販売を目指す。」

既に特許を取得し、医療機器販売の新会社MIDIも設立した。望月社長は「これまでを機に事業の多角化を図り、医療機器分野に参入した。装置は医療者や医療従事者の負担を減らすために、一日も早く医療現場に届けたい」と話す。(経済部・高林和徳)

③光ファイバー技術と医療の協同による可能性を、工業の分野と医学の分野からそれぞれ一つ選んで自由に記述せよ。

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 実石克巳(静岡高校 教諭)

(高校/国語)

<参考>①=医学に関する問題、②=医学、心理学に関する問題、③=工業、医学に関する問題